



平成29年6月号

# 社協ごしよがわら

※社協は社会福祉協議会の略称です。

## 自分らしさを支えるために!



### 権利擁護って何だろう?

「権利」を「護る」ということです。ここでいう権利とは、自分のことを自分で決める（自己決定）、人生を主体的に生きる（自己実現）という権利です。認知症などにより判断力が低下している場合などは、この権利が無視され、侵害されることが少なくありません。そうした方々の自己決定や自己実現の権利が守られるように、安心して暮らせるためのお手伝いがあります。

<p><b>① 財産あんしんサポート事業</b></p> <p>高齢者や障がいをお持ちの方が保有する財産の保全、死後の事務処理等をお手伝いします。</p>	<p><b>② 日常生活自立支援事業</b></p> <p>認知症高齢者や障がいをお持ちの方など、判断能力に不安を抱える方を対象に、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、生活相談などをお手伝いします。</p>	<p><b>③ 成年後見事業</b></p> <p>判断能力が著しく低下し、成年後見制度利用のための支援を得ることが困難な高齢者等に対し、身上監護・財産管理を行い、法的に保護し自立を支えます。</p>
---	--	--

### ～利用者に寄り添う生活支援員14名を委嘱～

4月25日『日常生活自立支援事業』生活支援員委嘱状交付式および事業推進研修会を開催し、生活支援員として活動いただく14名に委嘱状を手渡しました。

生活支援員は、利用者宅を訪問し相談対応や各種手続きなど幅広い支援活動を行います。

複雑な相談に対応するため、法テラス勝ヶ沢法律事務所の小澤博之弁護士らによる身近な実例を通じた課題の解決方法を学び、今後の支援活動に対する知識を深めました。



社協ごしよがわら 6月号 編集・発行/社会福祉法人 五所川原市社会福祉協議会 〒037-0033 五所川原市宇兼谷町502-5 電話 0173-34-3494 FAX 0173-35-5855 URL http://gccsw.net E-mail owner@gccsw.net 金木支所 電話 0173-53-2241 市浦支所 電話 0173-62-3285 本紙は、思い強健共同基金助成金の一部を活用しています。

## しゃきよう Information

**まつりの熱気を体感「ケア付き立佞武多」**

立佞武多の運行に参加したい障がいをお持ちの方を支援します。同時にボランティアも募集しています。熱く盛り上がる津軽のまつり「五所川原立佞武多」にあなたも参加しませんか?

▽と き 8月7日(月)

▽参加者 立佞武多に参加希望の高齢者及び障がいをお持ちの方

▽ボランティア 参加者の介助、見守りやおしゃべり、カメラマン、旗持ちなど、運行と一緒に参加します

▽定員 (随時募集中) 参加者：30名程度 ボランティア：50名程度

**急募 サツマイモ苗定植ボランティア募集**

秋に開催予定の「清掃ボランティア」実施にむけて、イベントで焼いもにするサツマイモの定植を行います。

▽と き 6月3日(土) 9:00~11:00

▽ところ 市内松野木地区遊休農地 ※駐車、駐輪は「あおり水辺の郷境野沢ため池公園」をご利用ください。

▽募集人員 20名程度

▽その他 水かけ用の、空ペットボトル、軍手、シャベルなどをご準備いただき、作業しやすい服装履物でご参加ください。

※詳しくは、本会へお問合せいただくかホームページでご確認ください。  
☎0173-34-3494 http://gccsw.net/

**福祉教育サポーター養成講座**

▶日時 6月23日(金) 10時~15時30分

▶場所 五所川原市地域福祉センター TEL: 33-0702

▶対象 福祉教育や子どもへの支援、ボランティア活動に関心がある方 ※養成講座を受講後、実際に活動していただける方

▶定員 20名(先着順)

▶内容

- 講義「福祉教育ってなに?」
- 体験 ①車椅子体験 ②高齢者疑似体験 ③アイマスク体験

## ありがとう (敬称略)

- 物品**
- ★菓子=朝日商事株式会社
  - ★ランドセル1個=鳴海朋花
  - ★車いす1台=柳谷久子
- 寄付金**
- 新日本舞踊 藤都流 家元 藤都善美穂 30,000円
  - 高見会 深見ユキノ一行 代表 荒谷幸枝 20,000円
- 

- アルミ缶・プルタブ等**
- 五所川原=荒谷美子、小笠原竹廣、小田桐美津子、白川アイ子、成田仙太郎、吉村静子、堀内結人、増田武文、関節雄、三浦トシ、平山叶子、山本早希、ザ・田町栄町元気教室、デイサービスほほえみ、青山荘、(株)毛内酒店、クリーニングサンみわ、ミライフ東日本(株)北つがる店、青松園、まつしま団地保育園、五所川原こども園五所川原保育園、梅沢地区社会福祉協議会、沖飯詰老生会、五所川原ライオンズクラブ、五所川原点訳・朗読奉仕会、スズキ五所川原
  - 金木=浅利勝義、秋元昭一、伊丸岡ヨツ工、小山内武夫、石戸谷千子、秋谷文子、伊藤ハツエ、小野元靖、角田正義、小松三俱、工藤和子、川口恵子、工藤千枝、白瀬節子、波谷キネ、沢田忠、斉藤トシ、外崎信夫、田中豊忠、外崎トメ、中谷イツ、成田順子、鳴海キエ、福土りさ、福土次雄、原慶子、前田キヨエ、山崎大介、山中義弘、吉村君子、前田自動車商会、小田桐靴店、友和クラブ、金木除雪隊、野宮建築板金、徳田農園、金木総合支所、かなぎ病院清掃係
  - 市浦=小野由紀子、藤田道雄、尾野信太郎、村元水道工業、金木高等学校市浦分校



▲みんなで集めたプルタブとキャップを社協に届けてくれた、笑顔のまつしま団地保育園の園児たち



▲五所川原保育園のホールに集まり、みんなで集めたプルタブとキャップを囲む笑顔の園児たち

各種印刷物・デジタルコンテンツにおける企画・デザイン・制作から製版・印刷・製本

地域文化と価値創造の接点。

**(有)アート印刷**

【本社】五所川原市金山字亀ヶ岡46-7 TEL 0173(34)4487 FAX 0173(34)4459  
URL http://www.artprt.co.jp E-mail net@artprt.co.jp  
【つがる支店】つがる市木造千代町42 TEL 0173(42)1245 FAX 0173(42)8085

平成29年度  
事業計画と予算の  
あらまし

「社会福祉法等の一部を改正する法律」が施行されたことにより、平成29年度は、今まで以上の公益性と非営利性を確保し、説明責任を果たし、地域社会への貢献が義務付けられました。五所川原市社協では、「安心して暮らせる地域福祉づくり」の推進に最大の努力を重ねていくことが、社会からの強い要求であることを改めて認識し、地域住民の中に潜在する不安の軽減と自己実現の支援のために新しい発想を巡らせ、「社協の特性を生かした行動」「住民と共に取り組む行動」を根底に事業の実施に取り組んでまいります。



社協は地域の  
皆様とともに  
一生懸命  
頑張ります

事業計画

基本  
理念

人と人、笑顔でつながり支える 幸せのまち

★みんながつながり、支え合えるまちをつくろう

●住民主体の地域福祉活動の推進

町内会等小地域での見守り活動、交流活動の推進をします。



安心して暮らせる見守り訪問活動（地域見守り支え合い事業）



楽しい会話をしながら交流を深める（ひとり暮らし高齢者のつどい）

●当事者の社会参加の促進

高齢者、障がい者の生きがいや社会参加を実現します。



障がい者と地域住民がレクリエーションを通じて交流し、障がい者への理解を深める（愛の輪レクリエーション大会・9月16日開催）



障がい者（児）等の祭り参加支援とノーマライゼーションの普及推進（ケア付き立佯武多・8月7日開催）

★声を受け止め、丁寧な支援が届くしくみをつくろう

●広報・啓発活動の充実

住民の視点・ニーズに応じて内容を充実させ、情報を発信します。

●福祉ニーズの把握・情報収集

住民の意見に耳をかたむけ、福祉事業に反映させます。

●相談支援体制の充実

気軽に相談でき、迅速で適切な対応とサービスへつなぎます。



生活福祉なんでも相談所の開設  
電話相談24時間受付：直通電話39-1212

We love car life!  
あなたのお車をサポートします。

新車・車検・飯金他  
ご相談ください。

株式会社 五所川原日産自動車商会

〒037-0015 五所川原市大字姥苅字船橋240-4  
TEL (0173) 35-1305

小規模多機能型居宅介護

ふれあいホーム いこい

平成29年5月1日 オープンいたしました。  
「通い」「訪問」「宿泊」の三つの介護サービスを柔軟に提供いたします。お気軽にお問い合わせください。

五所川原市大字漆川字浅井143-4  
電話 0173-26-5518 担当：三上・大川

お宅の困ったは 承ります

マルエーデンキ一番館  
つがる市柏楢盛幾世171 TEL 0173 (27) 5101

オール電化のことなら 東北電力電化普及協力店 エルパルショップ

丸英設備  
空調設備 給排水設備 電気工事  
株式会社 丸英でんき  
〒037-0056 五所川原市東30-43 TEL 0173-35-0109

★みんなの学びと参加で大きな福祉の輪をつくろう

●福祉意識の高揚と担い手の育成

住民参加による社会福祉大会の開催(10月28日開催)

●福祉教育の推進

子どもから高齢者まで継続的かつ計画的な福祉教育を推進します。

●ボランティア活動の促進

ボランティアセンターの機能強化で充実した市民活動等の促進をします。



障がいをお持ちの方が講師の福祉体験学習(車椅子ハラスケ)

★自分らしく、安心して暮らせるしくみをつくろう

●地域生活を支える福祉サービスの推進

居宅介護支援事業/障がい者相談支援事業/訪問介護事業/通所介護事業/訪問入浴介護事業/障がい者移動支援事業/放課後児童健全育成事業

●安心と自立を支援する事業の推進

生活支援員が寄り添いの心で利用者を支援(日常生活自立支援事業)

●権利擁護の充実

判断能力が不十分な方に対して、その方の権利をまもる適切な事業利用に結びつけます。



★地域福祉を支える強い基盤をつくろう

●組織体制の強化

各種団体関係機関と連携共同し、地域の福祉課題解決に向けた取り組みを効果的に図ります。

●財政基盤の確保・強化

住民が社協会員として、継続的に地域福祉に参加していただけるよう、周知と会員拡大を図ります。

●指定管理者制度等への取り組み

地域交流の拠点としての機能を活かし、適正な管理運営と施設維持や経営状況等の課題を検討します。

主な収支予算

今年度は、約6億1,138万円の予算で、皆さまとともに「福祉のまちづくり」を進めます。ともに支え合う地域づくりは、そこに住むみなさまが主役です。

(単位：千円)

主な収入項目		予算額
会費収入		3,370
寄附金収入		1,430
経常経費補助金収入		44,744
受託金収入		195,975
貸付金事業収入		600
事業収入		3,753
介護保険事業収入		296,835
事務費収入		1,200
障害福祉サービス等事業収入		17,984
助成金収入		430
受取利息配当金収入		30
その他の収入		451
基金積立資産取崩収入		12,000
事業区分間繰入金収入		12,898
拠点区分間繰入金収入		19,686
収入計		611,386
主な支出項目		予算額
法人運営事業		13,009
企画広報事業		2,909
総合相談運営事業		4,500
地域福祉事業		45,727
たすけあい資金貸付事業		614
生活福祉資金貸付事業		464
日常生活総合支援事業		12,148
地域における共助の基盤づくり事業		5,534
ボランティアセンター運営事業		450
共同募金配分金事業		1,937
放課後児童健全育成事業		7,070
生活困窮者相談支援事業		6,000
通所介護事業(高齢・障がい)		188,512
訪問介護事業(高齢・障がい)		85,679
訪問入浴介護事業(高齢・障がい)		10,505
居宅介護支援事業		57,146
地域福祉センター管理運営事業		5,560
養護老人ホームくすみ園管理運営事業		129,864
金木中央老人福祉センター管理運営事業		17,302
金木生活支援ハウス管理運営事業		6,236
市浦生活支援ハウス管理運営事業		10,220
支出計		611,386